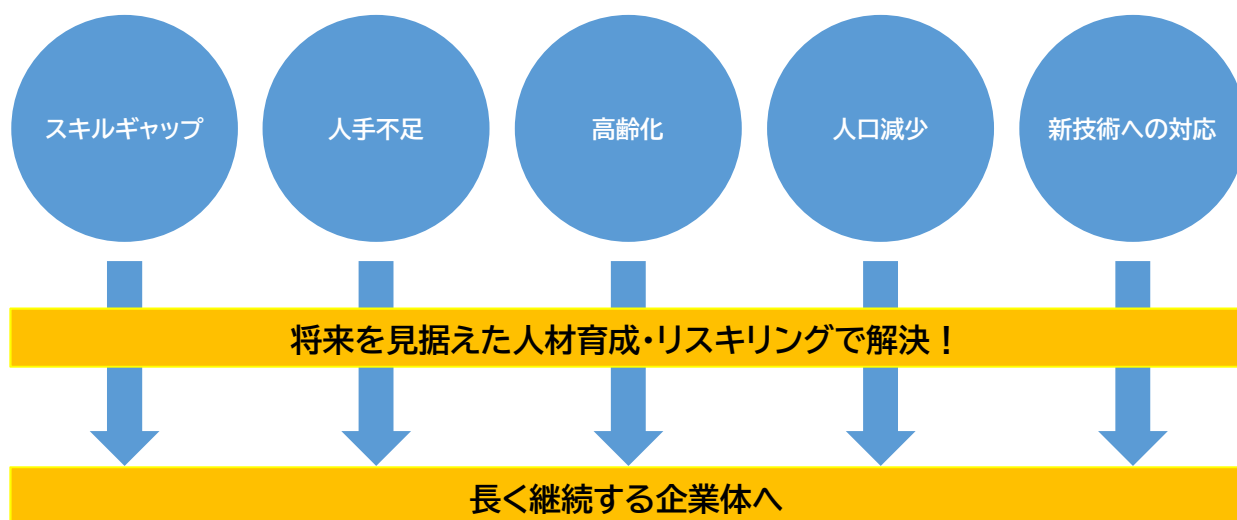


いばらき リスキリング 推進宣言



企業が持続的な経営を目指し、経営戦略の一環として、
人材を育成すること。



リスキリングの手法

詳細の確認、申請書のダウンロード及び申込み等については、
ポータルサイト「いばらきリスキリングプロジェクト」から ▶▶
<https://ibaraki-rs.jp/promotion/declaration/>



1

リスキリングの方針決定・体制
整備

(例)・人事戦略の策定
・推進体制の整備

2

リスキリング環境の整備

(例)・スキル習得時間の提供

3

スキル習得機会の提供

(例)・研修の実施
・試験料・受験料の支援
・キャリア形成支援

4

評価・処遇の改善

(例)・人事評価
・処遇と制度設備と運営
・スキル活用の機会提供

【問合せ先】

茨城県産業戦略部 産業人材育成課 人材育成グループ

TEL 029-301-3653 E-mail rousei4@pref.ibaraki.lg.jp





いばらき

リスキリングプロジェクト

企業も社員もアップデート

人材育成を全力で
応援します！

リスキリングの情報が満載！

ポータルサイトはこちら→



・様々な産業分野で人材不足の状況にあり、限られた人的資本を前提に生産性の向上や競争力の強化を実現する必要があります。そのためには、企業の成長に貢献するために求められる新しいスキルの習得、いわゆる「リスキリング」が有効かつ不可欠な手段となります。

・「リスキリング推進宣言制度」は社員のスキル修得を支援する企業であることを宣言いただく制度です。人材育成の指針を明確化することで、社内の意識醸成に繋がります。

推進宣言の特典



1

企業のイメージ向上

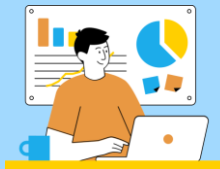
従業員のやる気アップや優秀な人材の確保につながる！
ミニのぼりのプレゼントやロゴが使用可能



2

講座の割引

県で実施する講座が割引で受講できる！
データサイエンティスト育成講座
デジタルリテラシー実践講座が対象



3

補助金の活用が可能

(中小企業人材育成支援事業補助金)
デジタルスキルの資格取得や研修参加費用を
最大15万円(補助率2/3)補助



4

融資の対象となる(雇用促進等支援融資)

設備資金：最大1億円、運転資金：最大3,000万円
融資金利：年1.6%～1.9%(保証付)
年2.1%～2.4%(保証無)



その他 主な支援策



リスキリングアドバイザーの
無料キャリア相談 (産業人材育成課)
AIマッチングシステムを活用した
情報提供、助言・相談



スキルアップセミナー(産業人材育成課)
(在職者訓練) 就業中の方を対象に、短期の各
種技能講習を実施(オーダーメイドもあり)



教育訓練給付制度 (厚生労働省)
スキルアップのための
指定教育訓練費用の一部を支給



人材開発支援助成金 (厚生労働省)
職務に関連する技能訓練の経費や賃金を助成



ものづくり・商業・サービス生産性向上
促進補助金 (中小企業庁)
新製品やサービス開発に必要な
設備投資等を補助



中小企業新事業進出補助金 (経済産業省)
既存の事業とは異なる、新市場・高付加価値事業
への進出にかかる設備投資等を支援

いばらきリスクリング推進宣言申請書〔簡易版〕

申請日 年 月 日

当社は、以下の自主宣言により、当社のリスクリングを推進できるよう取り組んでまいります。

(所在地) 〒

(名称※) フリガナ

(代表者職氏名)

1 自主宣言※

チェック	宣言項目	取組内容（すでに取り組んでいるもの、今後取り組む予定のものにチェック）
☐	①リスクリングの方針決定・体制整備	☐ 人材育成の方針を策定 ☐ リスクリング推進のための会議を実施 ☐ 経営者等が率先してリスクリングを実践 ☐ 会社全体でリスクリングを推進 ☐ リスクリング推進リーダーを配置 ☐ リスクリングを推進するチームを設置 ☐ 従業員の成長を支援する企業文化を醸成 ☐ デジタルスキルの習得を促進し業務効率化を推進 <その他具体的な取組内容> ()
☐	②リスクリング環境の整備	☐ 従業員の研修等を業務の一環として組み込み、スキル習得時間を確保 ☐ 情報共有を徹底し、従業員のスキル習得を会社全体でサポート ☐ 外部研修の受講を支援し学習機会を拡大 ☐ 階層別や課題別の研修プログラムを構築 ☐ eラーニングやオンライン講座を導入 <その他具体的な取組内容> ()
☐	③スキル習得機会の提供	☐ 従業員の研修を実施 ☐ デジタルスキルの習得を支援 ☐ グループウェアやチャット等のデジタルツールを導入し、DX人材を育成 ☐ 外部講習やセミナー参加を推奨し、受講料や交通費を支援 ☐ 上司との定期的な面談やミーティングを行い、従業員のキャリア形成を支援 ☐ 資格試験の受験料や講座の受講料を支援 ☐ オンライン講座や書籍購入費を補助 <その他具体的な取組内容> ()
☐	④評価・処遇の改善	☐ 習得したスキルによる成果や能力を評価する制度を整備 ☐ 従業員の適性を探る機会やスキルを活用する機会を提供 ☐ 資格取得者に対しての報奨金や資格手当を支給 ☐ 習得したスキルを活かして成果を上げた従業員を表彰 ☐ スキル活用事例を共有し、学習意欲を促進 <その他具体的な取組内容> ()

2 申請者情報

担当者氏名	部署	職氏名
業種・従業員数	業種	常時使用する従業員の数
ホームページ等URL ※		
電話番号 (連絡先)	TEL	メールアドレス

3 企業顕彰への応募 興味あり ・ 検討する ・ 興味なし

※名称、自主宣言、ホームページURLはリスクリングポータルサイトに掲載する情報となります。

公開の可否をご選択ください。 公開の可否 可 ・ 不可

<記入例>

様式第1号（簡易版）

赤枠内に記入をお願いします。

申請区分

新規

プルダウンリストから「新規」と「変更」を選択してください

いばらきリスクリング推進宣言申請書〔簡易版〕

申請日 年 月 日

当社は、以下の自主宣言により、当社のリスクリングを推進できるよう取り組んでまいります。

チェックをお願いします

(所在地)

〒

(名称※)

フリガナ

(代表者職氏名)

1 自主宣言※

チェック	宣言項目	取組内容（すでに取り組んでいるもの、今後取り組む予定のものにチェック）
☐	①リスクリングの方針決定・体制整備	☐ 人材育成の方針を策定 ☐ リスクリング推進のための会議を実施 ☐ 経営者等が率先してリスクリングを実践 ☐ 会社全体でリスクリングを推進 <その他具体的な取組内容> () ☐ リスクリング推進リーダーを配置 ☐ リスクリングを推進するチームを設置 ☐ 従業員の成長を支援する企業文化を醸成 ☐ デジタルスキルの習得を促進し業務効率化を推進
☐	②リスクリング環境の整備	☐ 従業員の研修等を業務の一環として組み込み、スキル習得時間を確保 ☐ 情報共有を徹底し、従業員のスキル習得を会社全体でサポート ☐ 外部研修の受講を支援し学習機会を拡大 ☐ 階層別や課題別の研修プログラムを構築 <その他具体的な取組内容> () ☐ eラーニングやオンライン講座を導入
☐	③スキル習得機会の提供	☐ 従業員の研修を実施 ☐ デジタルスキルの習得を支援 ☐ グループウェアやチャット等のデジタルツールを導入し、DX人材を育成 ☐ 外部講習やセミナー参加を推奨し、受講料や交通費を支援 ☐ 上司との定期的な面談やミーティングを行い、従業員のキャリア形成を支援 <その他具体的な取組内容> () ☐ 資格試験の受験料や講座の受講料を支援 ☐ オンライン講座や書籍購入費を補助
☐	④評価・処遇の改善	☐ 習得したスキルによる成果や能力を評価する制度を整備 ☐ 従業員の適性を探る機会やスキルを活用する機会を提供 ☐ 資格取得者に対しての報奨金や資格手当を支給 ☐ 習得したスキルを活かして成果を上げた従業員を表彰 ☐ スキル活用事例を共有し、学習意欲を促進 <その他具体的な取組内容> ()

①～④のすべての宣言項目について、すでに取り組んでいるもの、今後取り組む予定のものにチェックを入れてください。項目のほかに、具体的な取り組みがある場合は、()内に記載してください

2 申請者情報

担当者氏名	部署	職氏名
業種・従業員数	業種	常時使用する従業員の数
ホームページ等URL		
※		
電話番号（連絡先）	TEL	メールアドレス

業種はプルダウンから選択してください

3 企業顕彰への応募

興味あり ・ 検討する ・ 興味なし

※名称、自主宣言、ホームページURLはリスクリングポータルサイトに掲載する情報となります。
公開の可否をご選択ください。 公開の可否

可 ・ 不可

該当する項目に○を付けてください

新たな分野への進出・生産性向上等に挑戦する中小企業者の皆様へ

デジタルスキル向上のため の教育研修を支援します！ 最大 **15万円** 補助 (補助率 2 / 3)

※15万円の補助を受ける
には要件があります

詳細は裏面を
チェック！

募集締切 令和8年1月30日(金)まで

※募集期間内であっても、予算満額に到達した場合は募集終了いたします

※補助金交付決定日以降に受講した研修等が補助対象となります

※研修等の受講開始日から起算して**14日前までに申請**してください(必着)

補助金活用研修例

※下記の研修例以外にも対象になる場合がありますので、お問い合わせください。

営業・販売・事務分野

- 顧客管理システム構築による顧客・売上データ等の管理
- 気象条件や売上実績等からAIによる発注数の自動算出
- ホームページ、SNS、YouTubeなどを活用した広報

製造分野

- 生産・販売管理システムによる受注から
売上までの進捗管理

医療事務分野

- レセプトコンピュータによる診療報酬明細書作成
- 電子カルテによる患者情報の管理

輸送サービス分野

- 配送管理システムによる配送ルートの最適化や商品の追跡

農業分野

- IoTを活用した温度管理等による農作物栽培

※事業と関連が認められれば、講座の組み合わせも可

旅行・観光分野

- 予約管理システムによるホテルや航空券の
オンライン予約
- モバイル観光案内アプリによる観光地情報の発信

建設関連分野

- 3DCADを使用した設計図面の作成
- ドローン測量×3D解析

理容・美容関連分野

- 予約システムの導入

介護・医療・福祉分野

- タブレットによる一連の業務実績や患者の
バイタルデータの記録

調理分野

- 在庫管理システムによる食材や調味料の在庫管理

中小企業人材育成支援事業補助金

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6

茨城県産業戦略部産業人材育成課 人材育成グループ

TEL: 029-301-3653

MAIL: rousei4@pref.ibaraki.lg.jp

県ホームページ↓

<https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/shokorodo/sanjin/tyuusyoutukigyou.html>

詳細はこちら



－ 対 象 等 －

- 対 象 者：茨城県内に主たる事務所・事業所を有する事業者であり、県内において新たな分野への進出・生産性向上等に取り組む中小企業・個人事業主（いばらきリスキリング推進宣言企業が対象）

※対象者の要件は下記の県HPからご確認ください

- 新分野進出等の内容：

1. 新分野進出 2. 事業転換 3. 業態転換 4. 事業拡大 5. 海外展開
6. 生産性向上

- 対象経費：新たな分野への進出、生産性向上等に取り組むために必要となるデジタルスキルに係る資格取得やスキルアップのための

教育研修費等（外部研修の受講料、外部講師の招へい費用(謝金、旅費)

※交付決定日から令和8年2月27日までの間に受講（支払含む）完了するものに限る

- 補 助 額：**最大15万円（補助率2/3）**

※上限額の範囲内で、対象経費に補助率をかけた額が補助額になります

いばらきリスキリング推進宣言についてはこちらから▶▶▶

<https://ibaraki-rs.jp/promotion/declaration/>



- 必要書類等は下記の県HPからご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/shokorodo/sanjin/tyuusyoukigyoyou.html>

※上記の目的のために、デジタルスキルを用いることが要件になります。

－ 申 請 方 法 －

- 郵 送（簡易書留等の送達過程の記録が残るもの）

郵送先：〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6
茨城県産業戦略部産業人材育成課 人材育成グループ宛

- いばらき電子申請・届出サービスによるオンライン申請

産業人材育成課HPのリンクから、申請画面にアクセスできます

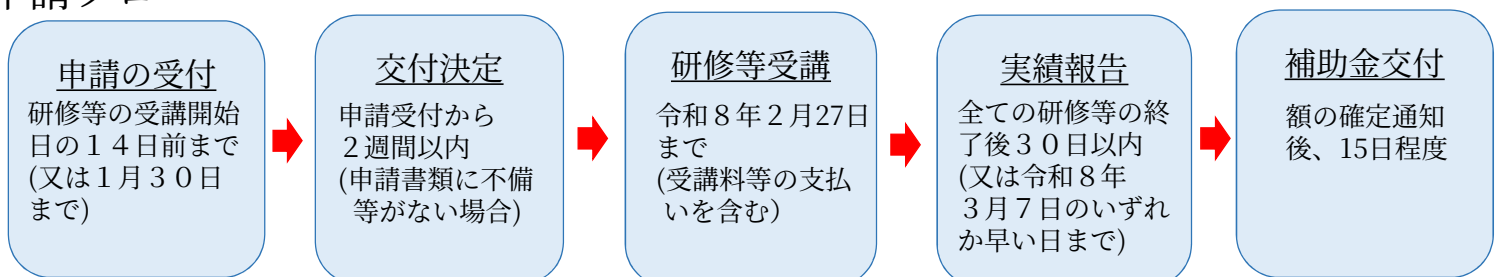
※先着順に受付いたします。

※募集期間内であっても、補助金交付申請額が予算額に
到達し次第、募集終了とさせていただきます。

詳細はこちら



申請フロー



※令和7年4月1日から起算して5年間は、研修等受講後の、交付申請書記載の事業計画の進捗状況について報告を求める場合がありますので、あらかじめご了承ください。